

展開例9 生徒用「アドバイスシート」を保護者会に活用する

1. ねらい

- ①保護者がいろいろな子どもがいることを知ることで視野を広げる。
- ②子どもの長所の探し方を学ぶ。
- ③わが子の長所をよりよく知ってうまくほめる。

2. 準備するもの

- ①生徒用「アドバイスシート」
- ②「保護者用シート」(p.25をコピーしてお使いください)

●導入

「先日『ジブラボ』という適性検査を実施しました。今日はその結果を使って、お子さんの良いところを探してうまくほめる方法を一緒に考えていきたいと思います。普段お子さんと接していて、短所ばかりが目についてしまうのではないのでしょうか。欠点を知っておくことも必要ですが、長所を認め、それをお子さんに伝え認めることはとても大事なことです。適性検査という客観的な資料を使いますので、皆さんが思い描いているお子さん像と違った一面が発見できるかもしれません。」

●展開

①保護者に、生徒用「アドバイスシート」「保護者用シート」を配布する。



②保護者に、生徒用「アドバイスシート」から読み取れるわが子の長所を、「保護者用シート」の左半分に箇条書きで書いてもらう。



③保護者に、自分の名前か、あるいはID番号として、電話番号の下4桁などを、「保護者用シート」の裏面に書いておいてもらう。



④「保護者用シート」を回収する。



⑤円形に机を並べて着席してもらう(使用する会場や人数によっては円形にできなくてもよい)。



⑥「保護者用シート」を、書いた人が特定できないように交ぜて、1枚ずつ配布し、以下の教示を行う。

- ・「保護者用シート」の左半分に書かれた長所をもつ生徒に対して、愛情深い（ほめるのがうまい）親が掛けるであろう一言を書く。1行程度にし、長々と書かない。
- ・わが子と比較したコメントは避ける。
- ・深く考えると苦しいだけなので、直感的に書いてよい。
- ・ほかの人のコメントは見ない。少なくとも気にしない。
- ・書く場所は右半分になるべくでたらめな位置を選んで書く（こうすることで参加者が「生真面目になりすぎる」ことを避ける。また、特定の一言を書いたのは誰かをわからなくする意味もある）。
- ・書き終わったら隣の人（円形に座っていない場合は次の人）に渡す。
- ・新しいシートを受け取ったら、先の要領で一言を書く。

*注

- ・書くのが遅い人がいる場合、その人に「気軽に書いてください」と声を掛けるか、全員に対して次の人に回すのを一時ストップするように伝える。または、何も書かずに次の人に回してもよい。
- ・全員が全部のシートにコメントする必要はない。また、前とは違ったほめ言葉が思い浮かぶかもしれないので、同じシートに何回コメントしてもよい。



⑦時間がきたら、全部のシートを回収し、裏面に書いてある名前、あるいは番号を手がかりに返却する。

●まとめ

「ほかのお子さんのシートや、自分のコメントについて思い起こしてください。いろいろな個性の子どもがいることや、自分が子どもの個性をほめる能力があることに気づいていただけたと思います。シートの右側のコメントをじっくり検討してください。そこには気づかなかったお子さんの長所や、自分では思いつかなかったうまいほめ言葉が書かれているかもしれません。帰宅後、シートの右半分をお子さんに渡してもよいでしょう。お子さんをほめることで、よりよい家族関係を築いていってください。」

ジブラボ保護者用シート

年 月 日

【進学希望】

「希望実現！」の「進学希望」と「希望実現アドバイス」のその学問の適性レベルを見て、お子さんの進学希望先と何かそれにまつわるエピソードを書いてください。

例：第1希望の「7. 法律・政治の専門知識」の総合適性がやや高いと出ていました。これからは家庭でも進路の話を増やしたいと思います。

左の欄のコメントを見て、この生徒はどのような好みがあるのかを一言コメントしてください。

【興味プロフィール】

「個性発見！」の「興味プロフィール」を見て、お子さんの中で高いものを書いてください。また、それに関するエピソードを書いてください。

例：「社会」「情報」の興味が高いようです。息子は昔からよく新聞を読んでいました。関係あるのかしら。

【性格プロフィール】

「個性発見！」の「性格プロフィール」を見て、お子さんの中で高いものを書いてください。また、それに関するエピソードを書いてください。

例：「目標へ努力する力」が最高の5段階。部活の試合前には家でも練習しています。やる気まんまんです。

【その他】

上記のほかに、良いところを書いてください。また、それに関連するエピソードを書いてください。例：文理判定マップで「理系優位タイプ」だったのはちょっと意外です。最近宇宙に関する本が部屋にあるので、そのことと関係があるかもしれません。